

横浜駅の明治・大正・昭和

都市横浜の中心に位置する横浜駅は、全国で五番目に多くの人々が乗り降りする巨大ターミナルです。また、日本の鉄道創業の地にあることは言うまでもなく、明治・大正・昭和時代にその場所を三つも移した珍しい駅でもあります。そんな横浜駅の発展の歩みを振り返ります。



2代目横浜駅（大正）の絵葉書 横浜都市発展記念館 所蔵

●講座日時

5月12日(土)

13時30分～15時

場 所：横浜市電保存館「しでんほーる」

講 師：岡田 直さん（横浜都市発展記念館 調査研究員）

定 員：先着50人（電話にて事前受付・当日参加可）

参加費：入館料のみ



横浜市電保存館

〒235-0012 横浜市磯子区滝頭3-1-53 ☎045-754-8505

●開館時間 9:30～17:00（入館は16:30まで）

●料金

大人（高校生以上）300円 3歳～中学生100円 65歳以上200円

●アクセス

地下鉄吉野町駅 から113・156系統「滝頭」下車徒歩3分

地下鉄阪東橋駅 から68・102系統「滝頭」下車徒歩3分

JR根岸駅 から21・78・133系統「市電保存館前」下車すぐ

アクセスマップ

